

No. 151
2012. 7



広報

ねば

私たちの村

人口と世帯 24年7月1日現在

総人口	1,098人
男	550人
女	548人
世帯数	433世帯

村の木 すき

村の花 岩つつじ

発行 根羽村役場
〒395-0701 長野県下伊那郡根羽村1762
TEL 0265-49-2111 FAX 0265-49-2277

ホームページアドレス <http://www.nebamura.jp>
メールアドレス info@nebamura.jp
印刷 龍共印刷株式会社



7月21日にアイシン親子わんぱく体験隊「夏の陣」が開催されました。

(※詳細は6ページ)

7月号の主な内容

議会だより	2～5ページ
8月は「電気使用安全月間」です	他…5ページ
平成24年度自衛官等募集案内	他…6ページ
テレビ愛知が突然見えなくなるのはなぜ?	……………7ページ
職員募集・戸籍だより	他…8ページ

より
議だ

六月定例会

一般会計補正予算等 十二議案について審議

六月十九日・二十日・二十一日の三日間にわたり六月定例会が開催されました。
内容については次のとおりです。

一般質問

◆石原明治議員

質問 平成八年から進めてきた木材加工施設への投資効果はどんな効果や成果を上げているか。

できるのも林業立村を標榜し、村民が森林組合員という根羽村ならではの利点を活かした村づくりと考えています。

維持していく上で絶対的に必要な事と考えていますので今後も積極的なご指導、ご支援をお願い申し上げます。

回答 村は森林組合と一体となつて林業を核とする村づくりを行うことで、地域が持続できる必要不可欠な事である視点から、平成八年から新たな林業を中心とした施設整備に取り組んできたところです。

組合が一体となつて進めているトータル林業の取組により地域に雇用が確保され、若いＩＴアンの皆さんをはじめ村内で居住し、就労してもらえ

質問 飯伊地域の加工施設が高いレベルで完成し、五月から稼動した。根羽村森林組合との競合が予測され、林業を

る事で消防団員の定員も確保され、多くの方が働ける事によって生活が成り立ち地域経済が循環できる効果が確実になつていると理解しています。

また、飯伊地域の用材は、現在におきましても飯伊森林組合のプレカット工場です。

また、施業の機械化によりコストダウンを図り、林家の皆さんに少しでも多くの利益を還元できる取組も可能となつたと考えています。

多くの問

題や課題が残っています。林業は根羽村にとつては基幹産業であり、持続的な地域を

多岐にわたる地域材の需要を

今後は、地域住宅の需要に

対応していき、木質資源を有効活用し、自主財源を抑制、村が事業主体となつて進め補助金を活用して行っています。

補助金の七十％は地方交付税で補填され、実質負担分は森林組合が負担する方法で行い、

村の財政負担はないというのが現状です。こうした取組が

新しく稼動を開始しました飯伊森林組合の製材工場と連携する事によって、多くの顧客の皆さんの要望に添えていく事が可能になると考えています。

また、お互いの得意とする分野での連携、役割分担などによって製材コストをお互いに下げる事が可能になると思われ

燃料を活用することで、製品にならない間伐材についても利用する事ができ、小規模林家の育成にもつながると思う。この取組に、「地域おこし協力隊」の活用や、積極的に取り組むグループ、団体への活動に対し村の協力が必要と考

えらるが。

回答 昨年から森林林業再生プランに基づきまして、間伐の補助制度が大きく変わり搬出間伐に主体が移行された事から搬出間伐のウエイトが非常に大きくなった変化の年でありました。また、課題となつていました木くずボイラーの導入について県からの補助内示があり具体化される事になりました。この木くずボイラーは製材から出る皮やブレーナー

くず、或いは丸太等を熱源として活用するボイラーです。森林整備や林業振興を図るためには森林組合を中心とした大きな動きに併せ、個々の林家の活動も重要な力となつてい

ると考えています。また、住宅用材として利用できない材料については今年、導入されます木くずボイラーの熱源として利用する事が可能でありま

す。

薪エネルギーの利用について、当村においても取り組むべき課題と考える。木質

質問 薪エネルギーの利用について、当村においても取り組むべき課題と考える。木質

資源を有効活用し、自主財源を抑制、村が事業主体となつて進め補助金を活用して行っています。

補助金の七十％は地方交付税で補填され、実質負担分は森林組合が負担する方法で行い、

村の財政負担はないというのが現状です。こうした取組が

すので、持ち込みによる買取をする部分もこれから検討していく余地があると思います。

また、自然エネルギーの切り替え等によって各地で薪ストーブ等の普及が多くなってくる事が予想されます。間伐材を利用した薪の供給基地的な物として、今後は可能性もあるのではないかと考えています。林業を含めた全てのものを資源として捉え、採算ベースに合う方法を模索し実現出来れば、林業のセカンドビジネスとして新たな動きが出てくることも予想されます。この様な取組を多くの皆さんが動き出してくれることを期待し、具体的な活動ができた段階で、その必要性などが明らかになれば村としても積極的に支援していきたいと考えています。

◆片桐龍男議員

質問 農集排の利用料金と合併浄化槽設置家庭の負担について、合併浄化槽設置者への補助金を交付することで両者の均衡を図っており、費用負担においては大きな問題は

ない。しかし、維持管理について、農集排は全て村が行い、合併浄化槽は個人が管理している。例えば災害により施設が破損した場合は、農集排は当然村が復旧することとなるが、合併浄化槽は個人の対応となると思われる。将来的には施設の改修も必要になり、これらの費用負担が現状では均衡を欠くことになる。この際、合併浄化槽設置家庭も農集排同様の利用料を徴収して、維持管理は村が一括して行うことが最良だと考えるが、村長の考えを伺いたい。

回答 村では合併浄化槽の維持管理に対して補助金を交付していますが、これは農集排の使用料の均衡を図るのを目的として、平成十六年から村独自で検討し実施している内容であります。これは、通常の使用状態で一年間かかる合併浄化槽の維持管理費から農集排の使用料を差し引いた差額をそれぞれ設置者個人に補助する内容です。こうした事で農集排の使用料と合併浄化槽の維持管理費に関する部分では、村内での均衡は図られていると理解しています。

また、合併浄化槽が何らかの原因によって使用できない時の更新等については、現状では特に決まりなどはありませんが、合併浄化槽は基本的には個人の財産ですので、統一使用料にするのは難しいと考えています。例えば、合併浄化槽について故意の理由で破損がある場合は、個人で負担して頂ければいけないと思われませんが、災害等の不可抗力等により破損する場合は今後、十分考えられます。対処方法について、早い時期に議会の皆さんと検討していきたいと考えています。

質問 現行の開発条例では、開発面積一〇〇〇m²以上から村長の許可が必要となっているが、許可の後、開発許可地の隣地を他に売買し、その土地を開発した場合、所有者も異なり許可を必要としない事案となってしまう。現行の条例では、こうしたことに抜け道があるように感じられるので、条例の改正が必要だと考えるが。

回答 当村での、許可を要する開発行為については、一〇〇m²以上の土地の形状変更を伴う行為です。ご指摘の箇所は小戸名地区での開発許可のない手つかずの森林を売買して、新たな所有者が一户の別荘を建築した事例かと思われませんが、全体を見ますと一〇、〇〇〇m²以上の面積となり、本来ですと県知事の許可が必要な行為でないかと疑義をもたざるを得ないと思われませんが、現行法上では対象外の行為になっているのが現状です。また、一方で森林法が改正され、個人、法人を問わず森林の売買契約などで新たに森林の土地を取得した時には九十日以内に市町村長に届出が必要になりました。この事によって、事後であります森林の移動等の情報が確実に把握できる事が一部可能になりました。

この自然環境保全条例につきましては、自然環境や生活環境の保全を図る事を目的とするもので、開発行為や別荘を全て排除する趣旨の条例ではありません。現在でも、開発行為に対し多少なトラブル等はありませんが、固定資産税での収入や、住民票を移して

の生活者があるという実態、それから近隣の住民の皆さんと親しくされている方などの交流人口の増加も考えられると思います。しかし、村の意図に配慮頂けない開発行為に対しては、当然規制するよう考えています。今後、今までの計画を踏まえた上で、それぞれの問題点やこれから予想される懸案事項について検討し、対処方法と併せて条例の改正についても検討していきたいと考えています。

◆石原賢藏議員

質問 根羽村では高齢者が主に農業に関わっている。今までは、山下先生の指導により根羽の特産品を研究し、ほおずき、キュウリ、アスパラなどを栽培してきたが、後継者不足により農家が減少していると思われる。そこで若い後継者の育成が必要だと思われるが、今後の対応についてどの様に考えているか。

回答 村内の農地は百十五ha、その内の四十七%が遊休農地となっています。高齢化によりそれぞれの作付面積も減少

報告事項

◆平成二十三年度根羽村一般会計繰越明許費繰越計算書

条例

◆根羽村条例の一部を改正する条例の専決処分
土地に係わる負担調整措置及び住宅用地の特例等について条例の改正が行われました。
◆根羽村国民健康保険税の一部を改正する条例の専決処分の承認
東日本大震災に係る被災居住用財産の敷地に係る譲渡期限の延長の特例について条例の改正が行われました。
◆根羽村印鑑条例の一部を改正する条例の制定
住民基本台帳に登録された外国人の印鑑登録に関する規定を追加する条例の改正が行われました。

が行われました。

予算

◆平成二十四年度根羽村一般会計補正予算(第一号)
木くずボイラー建設費等一億五千二百三十三万六千円を追加し、総額十四億五千二百三十三万六千円となりました。
◆平成二十四年度根羽村簡易水道特別会計補正予算(第一号)
水道施設維持補修費等を五百五十八千円追加し総額四千三百三十五万三千円となりました。

◆平成二十四年度根羽村下水道特別会計補正予算(第一号)
人事異動に伴う人件費の変更により八十九万三千円を追加し、総額九千二百三十万九千円となりました。

◆平成二十四年度根羽村介護保険特別会計補正予算(第一号)
介護給付費償還経費により二百九十九万七千円を追加し、総額一億四千四百九万六千円となりました。

人事

◆固定資産評価審査委員会

員の選任の同意

固定資産評価審査委員の任期満了に伴い、西尾竹司さんの再任が同意されました。

その他

◆根羽村辺地対策総合計画の変更
村道幹Ⅱー七号線、林道洞中線の整備を追加しました。
◆損害賠償額の専決処分承認
三件の損害賠償額が承認されました。

地方独立行政法人長野県立病院機構

第2回看護職員(看護師・助産師)募集

- 採用予定日：平成25年4月1日
- 受験資格：次のいずれの条件も満たす方
 - ①昭和28年4月2日以降に生まれた方
 - ②看護師免許または助産師免許を有する方(来春までに取得見込みの方を含む)
- 試験日及び会場
 - ①平成24年8月25日(土)：須坂会場・木曾会場・駒ヶ根会場・飯田会場
 - ②平成24年8月26日(日)：松本会場
 - ③平成24年9月1日(土)：東京会場
 - ④平成24年9月2日(日)：名古屋会場
- 試験会場：JA長野県ビル
- 申込締切：8月8日(水)
- ◆詳細は当機構ホームページでご覧になれます。
<http://www.pref-nagano-hops.jp/honbu/kango>

8月は「電気使用安全月間」です。 電気は正しく安全につかみましょう。

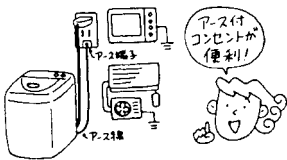
しろうと工事は事故のもと
電気工事士の資格のない人が配線工事をするのは事故のもとになり危険です。専門の電気工事に依頼しましょう。



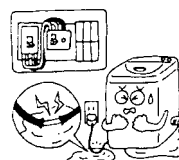
タコ足配線は火災のもと
タコ足配線はコードやソケットに無理な電流が流れ、事故の原因になります。コンセントをふやして電気を安全に使いましょう。



アース線の取付けは感電防止の第一歩
洗濯機、電子レンジ、エアコン(室外機)などにはアース線を取付けて、感電を防ぎましょう。



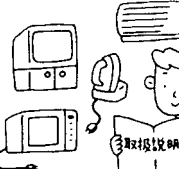
漏電遮断器が暮らしをガード
漏電遮断器は万一配線や機器が漏電したとき、すばやく電気を遮断して、感電などの危険を防いでくれます。ぜひ取付けをおすすめします。



ぬれた手はよく拭いて
水は電気を通しやすく、ぬれた手でプラグや電気機器にふれると感電のおそれがあります。必ずよく拭いておきましょう。



使う前には説明書をよく読んで
使用方法がよくわからないまま使うのは危険です。正しく、安全に使うため必ず取扱説明書をよく読みましょう。



第40回 村民体育大会が 開催されました

七月一日(日)を中心に第
四〇回村民体育大会が開催さ
れました。多くの方が参加さ
れ、熱戦を繰り広げました。
各種目の主な成績は次のと
おりです。

- 七月一日(日)を中心に第
四〇回村民体育大会が開催
されました。多くの方が
参加され、熱戦を繰り広げ
ました。各種目の主な成績
は次のとおりです。
- 弓道**
優勝 高柳 紀一
準優勝 佐藤 嘉典
剣道
優勝 前田 悠
準優勝 石原 佳泉
ソフトバレーボール
優勝 南洞一
- 準優勝 北洞
ゲートボール
優勝 北洞
準優勝 中央・南洞混成
マレットゴルフ
優勝 片桐 猛
準優勝 片桐 亀十
バトミントン
小学生の部
優勝 石原 杏佳音
準優勝 石原 華林
一般の部
優勝 三ツ口 光
準優勝 栗原 載樹

放送大学十月入学生募集

放送大学では、平成二十四
年度 第二学期(十月入学)
の学生を募集しています。
放送大学は、テレビなどの
放送を利用して授業を行う通
信制の大学です。
働きながら学んで大学を卒
業したい、教養を深めたい、
仕事に活かしたいなど、様々
な目的で幅広い世代、職業の
方が学んでいます。
詳しい資料を無料でお送り
します。お気軽にお問い合わせ

してください。
放送大学ホームページでも受
け付けております。

- ◆ 出願期間
八月三十一日(金)まで
- ◆ 資料の請求・問い合わせ先
・ 放送大学長野学習センター
〒三九二一〇〇〇四
諏訪市諏訪一六六一
☎〇二六六(五八)二三三二
(月・祝日休み)
- ・ 放送大学ホームページ
<http://www.ouj.ac.jp>



平成24年度自衛官募集案内

	資格 (男女)	受付期間	試験期日
一般曹候補生	18歳以上 27歳未満	平成24年 8月1日 ~9月7日	9月17日
自衛官候補生	18歳以上 27歳未満		男子：9月15日・ 16日・29日・30日 いずれか1日 女子：9月22日
航空学生	高卒 (見込含) 21歳未満		9月22日
看護学生	高卒 (見込含) 24歳未満	平成24年 9月3日 ~10月1日	10月20日
防衛大学校 学生	高卒 (見込含) 21歳未満	推薦 試験	平成24年 9月3日 ~5日 9月29日 ・30日
		総合 選抜	平成24年 9月3日 ~5日 9月29日
		一般 前期	平成24年 9月3日 ~10月1日 11月10日 ・11日
		一般 後期	平成25年 1月23日 ~2月1日 平成25年 3月2日
防衛医科大学 校学生	高卒 (見込含) 21歳未満	平成24年 9月3日 ~10月1日	10月27日 ・28日

アイシんわんぱく体験隊「夏の陣」が開催されました

'12根羽村親子わんぱく体験隊「夏の陣」が7月
21日に松原研修所周辺において行われました。
当日は、あいにくの天気でしたが、アイシング
グループに勤めているご家族、安城こもれび会の皆
さん並びに根羽小学校3・4年生を含む280名余り
が参加され、魚つかみ、竹水鉄砲づくり、エコプレ
ートづくりなどの体験をされました。食体験では自
分たちで捕まえた魚を食べたり、根羽すぎっ子餅の皆
さんによる、五平餅やとうもろこしを食べたりしま
した。また、竹を使った流しそうめんも大変好評で
した。午後からは自分たちで作った竹水鉄砲の試
し打ち、タイヤチューブによる川くだり、エコモニ
ュメントづくりを行いました。
矢作川の上流で水に親しむ活動を通して、楽し
みながら環境意識を高めることができました。
根羽村ではこれからもアイシンググループと「森
林の里親促進事業」を通じて、森林整備の協力体制
を図っていきたいと思います。

■お問い合わせは
自衛隊長野地方協力本部 飯田出張所 TEL0265-22-2613

テレビ愛知が突然見えなくなるのはなぜ？

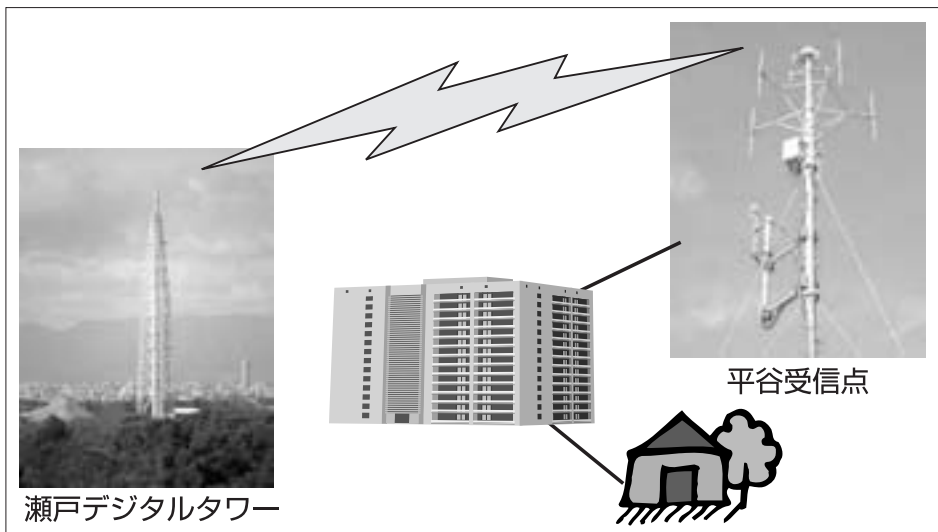
愛知県の放送、特にテレビ愛知が見えない、映像が乱れるとのご意見を地区懇談会でいただきました。大変ご迷惑をお掛けしていますが、その原因を簡単に説明します。

1 愛知県の放送を見るために

瀬戸からの電波を平谷で受信し、各家庭へ送信しています。

2 愛知県電波の強さ

テレビ愛知は愛知県が放送対象地域で1kwで送信されています。一方他の局（東海・中京・CBC・名古屋）は対象地域が東海3県と広範囲なため3kwで送信されています。



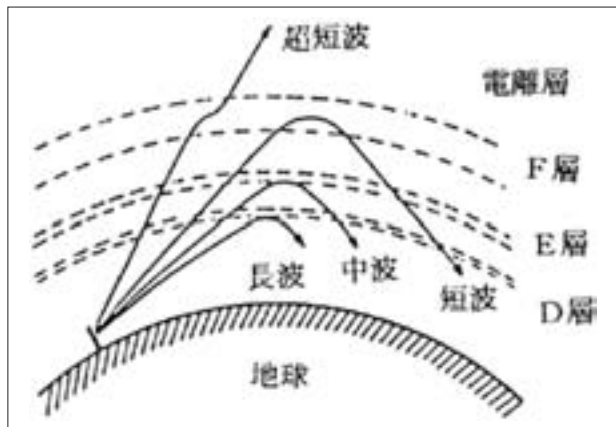
3 電波の伝わり方と電離層

電波は弱まりながら進みます。そして、周波数によって異なりますが、多くは障害物（ビル、山等）にあたると反射します。特に、デジタル放送の電波は障害物によって反射する特性が強い電波です。

また、大気中には電離層というものがあります。この電離層は電波を反射させるため、障害物の一つに含まれます。

さらに、この電離層内に、突発的・局所的にスプラディックE層というものが発生します。これはEスポと言われ、特に4月～6月頃に多く発生し、発生の原因やメカニズムはわかっていません。

このEスポが発生すると、通常では交信できない遠方とも、反射を利用して交信が可能となるなど、普段と違う電波が飛び交い、電波同士の干渉によってテレビの電波にも影響すると考えられています。



以上の点から、何故テレビ愛知が見えなくなるのか、次のように考えられます。

テレビ愛知は他の放送局と比べて出力電波が弱いことに加え、Eスポの発生により、電波同士の干渉が発生し、テレビを視聴するために必要な強さの電波が平谷まで届かないことが原因だと考えられます。この解消方法は確立されていないため、設備側での対応はできません。また、根羽村（長野県）は放送対象地域ではないため、テレビ局に改善をお願いすることもできませんので、現状をご理解いただきたいと思います。

尚、平谷受信点での風による影響やアンテナの方向についての対策は実施しました。

飯伊消防技術大会が行われました

七月八日(日)阿南町草薙で飯伊消防技術大会が盛大に開催されました。当村からは第二分団が小型ポンプ操作の部へ出場しました。第二分団は四月から大会に向け連日練習を行ってきました。当日は雨天が心配されましたが、日差しの眩しい天気となり長期間にわたり練習してきた成果を十分に発揮できました。

第二分団の選手の皆さんをはじめ団員の皆さん大変お疲れさまでした。



第二分団の選手の皆さん

盆踊り大会のお知らせ

今年も次のとおり、盆踊り大会を開催します。

・日 時

八月十四日(火)

午後八時三〇分頃から

(花火大会終了後)

八月十五日(水)

午後七時三〇分から

よさこい踊りの披露

午後八時頃から 盆踊り

・場所 村民駐車場

今年も伝統の盆踊りのほか、ドラえもん音頭や信濃の国も踊ります。

さらに、両日とも豪華賞品の当たる抽選会がありますので、皆様お誘い合せて大勢お出かけください。



服部幸應先生講演会・池田美保さんファミリーコンサートが行われます



根羽村 服部幸應先生
にお料理博士の服部幸應先生が来られ

れ「食育」について講演をしていただくことになりました。先生は国の「食育推進会議」「食育推進基本計画検討委員会」の委員をされており、国の食育の推進に関して、重要政策に関する企画立案や提言をされておりあります。

また、ソプラノ声楽家の池田美保先生も来村され、楽しいファミリーコンサートが行われます。お二人の講演やコ

ンサートを聴く機会は少ないですよ。お盆を控えお忙しいとは思いますが、帰省されませうご家族やご親戚の皆さんと一緒に夏のひと時を過ごしてください。子どもさんも一緒にどうぞお待ちしております。

日時会場は次のとおりです。

期 日 八月十一日(土)

時 間 開 演 午後二時 開 演 午後三時

会 場 根羽小中学校 体育館

駐 車 場 小学校グラウンド

講演会終了後、お楽しみ抽選会も行われます。

暑さ対策も忘れずご参加ください。

平成二十四年度 根羽村職員募集

次のとおり職員を募集します。

一、採用予定人員及び受験資格等

試験区分	採用予定人員
一般事務	若干名
学校教育法に定める高等学校を卒業又は平成25年3月までに卒業見込みの方で、平成4年4月2日以降に生まれた方	
学校教育法に定める大学を卒業又は平成25年3月までに卒業見込みの方で、昭和63年4月2日以降に生まれた方	

(詳細は申込み受付後、個々に通知します)

五、採用年月日

平成二十五年四月一日

六、給与

根羽村給与条例による

七、その他

・採用後は根羽村に居住すること

・地域活動に参加すること

・詳細は根羽村役場総務課までお問い合わせください。

☎〇二六五―四九―二一一一

担当 藤城

- 二、受付期間 平成二十四年七月 二日(月) ～平成二十四年八月十五日(水)
- 三、応募方法 受験申込書を根羽村役場総務課へ提出してください。(用紙は総務課で交付します)
- 四、採用試験 平成二十四年九月十六日(日)

